

2018年4月18日 (水)

中部経済新聞 掲載



### 太啓建設、病院など誘致

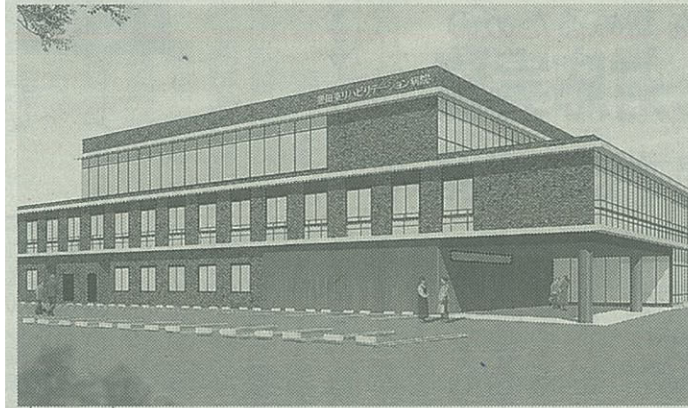
総合建設業の太啓建設(本社豊田市東梅坪町)は、所有資産有効活用の一環として、豊田市野見山町3丁目地内で開発事業に着手した。旧社宅用地に隣接する土地を取得し、総面積7千平方メートル超の開発用地に造成。このほど、病院とドラッグストアの誘致が決まった。遊休資産の価値を高めるとともに、安定収益の確保を図る。(記事は7面に)

NEWS  
ピックアップ

## 病院、ドラッグストア誘致

### 太啓建設 豊田市野見山で開発事業

総合建設業の太啓建設(本社豊田市東梅坪町、大矢伸明社長、電話0565・311271)は、所有資産有効活用の一環として、豊田市野見山町3丁目地内で開発事業に着手した。旧社宅用地に隣接する土地を取得し、総面積7千平方メートル超の開発用地に造成。このほど、病院とドラッグストアの誘致が決まった。遊休資産の価値を高めるとともに、安定収益の確保を図る。  
(横井清)



### 所有資産を有効活用 安定した収益確保へ

事業計画の名称は「野見山開発事業」。国道301号の道路拡幅工事にあわせ、自社所有の旧社宅用地に隣接する土地を、複数の地主から取得、これまで造成工事を進めていた。開発面積は、合計7347平方メートル。同事業の総投資額は土地購入費、造成費用などを含め約3・5億円。  
誘致した病院は、医療法人馨仁会(可児市、藤掛馨理事長)が経営する豊田東リハビリテーション病院(仮称)の完成予定地。

リハビリテーション病院(仮称)。敷地面積は3554平方メートル。建屋は鉄骨造り地上3階建てで、延べ床面積は3357平方メートル。リハビリ診療、一般外来診療などを行い、病床数は60床。すでに着工しており、2018年12月に完成、19年3月に開業する予定。また、同敷地内に調剤薬局も誘致する。

一方、ドラッグストア用地は、敷地面積3793平方メートル。現在、相手先企業と事業内容を検討中のため、計画概要は未定。ただ、ドラッグストアについても、病院と同時期に完成させたい意向。  
同社では「取得した隣地は小さな山林だったが、造成工事ですっきりした景観になった。既存のスーパーマーケットに並び、ドラッグストア、病院ができ利便性がさらに向上する。治安などの面でも地域貢献につながる」と期待している。